

医療情報標準化推進協議会
平成 14 年度第 1 回理事会議事録

日時： 2002 年 7 月 2 日(火) 10:30-11:30

場所： MEDIS 会議室

出席者： 辻、喜多、根岸(MEDIS)、大江、豊田(JAMI)、尾崎、飯田、中井(JAHIS)、
(JRS)石垣、(JSRT)小寺、(JIRA)大林、西原、吉村
オブザーバ;渡辺(東大)、佐々木・岡峯(HELICS 事務局)

議題：

1. 出席理事および議決権行使理事の確認(資料 1)
2. 前回理事会の議事録確認(資料 2)
3. 役員人事について(資料 3)
4. 新規入会の申請について
日本総合健診医学会(資料 4)
特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアム(資料 5)
5. HELICS 指針提案申請に関する業務フローについて(資料 6)
6. 標準化指針及び標準化レポートへの提案申請について
標準医薬品マスター(MEDIS-DC 提出分)(資料 7)
JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver. 2.0(JAHIS 提案)(資料 8)
JAHIS 臨床検査データ交換規約(オンライン版) Ver2.0(JAHIS 提案)(資料 9)
7. 平成 13 年度事業報告、収支決算報告について(資料 10)
8. 平成 14 年度事業計画/収支予算(案)について(資料 11)

議事内容：

1. 出席理事数の確認がされ、定足数を満たし、理事会の成立している旨が確認された。
2. 承認
3. 役員の変動について原案のとおり承認された。
4. 日本総合健診医学会および 特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムより入会申請があり、大江会長より各団体の概要の説明があり、入会が承認された。
5. 資料に基づきルール案の検討を行い下記の項目を変更することとなった。
1, 2 間に、「受け付けた申請を受け付けるかどうかを理事会(ML)で議決する」を 1 と 2 の間にいれる。
委員会は会長ではなく、理事会が設置に変更する。
委員会の審議には全会員が参加できる。その為に委員会の設置と開催日時を全会員に通知する。

審議するメーリングリストと、議決するメーリングアドレスを分ける(保留)。

委員会の設置は当面、協議の対象となったものは全て設置することとする。

指針の公表、指針番号を定めるを追加。

コメントとして、「否決された標準指針案の取扱は理事会が決定する」の文章を入れる。

MLによる投票者は、あらかじめ年間を通しての、それぞれの団体に決めておく。

委員会で提出された審査資料は、審査委員会が原則 ML またはホームページで公開する。

6. JAHIS 臨床検査データ交換規約については、二つを一緒にできないかという意見が出され委員会で検討することとなった。石垣先生を委員長として、委員会設置され、メンバーについては委員長に一任することが承認された。

標準医薬品マスターについては、英語部分のミスタイプが多い、今後は海外からの問い合わせも多いと思われるので、英文のみで理解できるようにすることが望ましい。

7. 平成13年度収支について報告され、承認された。

8. 事業については、海外に対してオープンに報告する。

申請されてこなくても、世の中で使われているものについては出してもらうよう、積極的にアプローチする。たとえば、病名マスター、DICOMなど。